2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報

科目名(英)	卒業研究（Graduation Thesis ）		
ナンバリングコード	L41206	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 総合レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	6	配当学年 / 開講期	4 年 / 通年
必修・選択区分	必修		
授業コード	L120612	クラス名	中西研究室
担当教員名	中西　章敦		
履修上の注意、 履修条件	実施日は履修者と調整のうえ決定します。 外部協力者との調整により変更となる場合がありますが、その場合は講義内でお知らせします。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	講義内で適宜紹介します。		
関連科目	教育科目・専門科目全般、研究ゼミナールA、研究ゼミナールB		

○成績評価の指標 / ○成績評価基準（合計100点）

到達目標の観点	到達目標	テスト（期末試験・中間確認等）	提出物（レポート・作品等）	無形成果（発表・その他）
【関心・意欲・態度】	① 自分の専門分野をもち、問題意識と探究心を抱くことができる。		10点	
【知識・理解】	② 各専門分野における主な既往の研究について把握できる。		10点	
【技能・表現・ コミュニケーション】	③ 研究成果を第三者に対し分かりやすく発表することができる。		10点	20点
【思考・判断・創造】	④ 研究の目的に即した調査方法と分析方法を自ら学び、実行することができる。 ⑤ 研究計画を立案し、それに即した研究を締め切りまでにまとめ上げることができる。		50点	

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）

卒業研究論文により評価します。
評価のポイントは、卒業論文の内容に加え、ゼミ内での途中段階発表、中間発表、最終成果発表についても評価します。
評価については内容の指摘とともに履修者へ伝えます。

○授業の目的・概要等

授業の目的	研究ゼミナールA、研究ゼミナールBで決定した研究テーマについて卒業研究に着手します。 大学専門教育、研究ゼミナール活動の総仕上げとして卒業研究に取り組み、1年間かけて取り組んだ内容について卒業論文としての成果にまとめ提出します。これまで学んだ手法をもとに、社会や地域の問題点を解決に導いたり、明らかになっていなかった新しい知見を得ます。 卒業研究は、大学生活の集大成であるとともに、社会人となった後も問題解決につり組む姿勢と手法を身につけることを目標としています。 卒業研究は、ディプロマポリシーにある「変化する現代社会の中で、地球規模から地域の環境・景観、身の周りの暮らしに至るまでの諸問題を理解」することを目的としている。	
授業の概要	大分県内の土木事業および環境事業の実際の現場に出向き、行政関係者やNPO、地域住民と問題の共有を行い、解決の方向性についてゼミナール形式で質疑応答、討論を重ね、卒業論文としてとりまとめを行っていきます。自身のテーマに沿って担当教員の指導を受けながら、調査、実験、分析を行い、途中団塊での発表を行い、論文としてとりまとめます。 研究成果としてとりまとめた卒業論文は、卒業研究成果発表会にて口頭発表し、審査を受けます。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ・ラーニング	プレゼンテーション 他
地域志向科目	カテゴリー Ⅰ：ステークホルダーとの協働による課題解決型学修科目	
実務経験のある教員による授業科目	中西章敦（大分県土木建築部における大分県の道路・河川・地域づくりに関する行政） 「大分県内の実際の諸問題の現場をテーマに課題解決に取り組む研究」	

○その他

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 卒業研究（Graduation Thesis ）　授業コード:L120612
担当教員: 中西　章敦

学修内容

1. 卒業研究（1）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

2. 卒業研究（2）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

3. 卒業研究（3）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

4. 卒業研究（4）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

5. 卒業研究（5）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

6. 卒業研究（6）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

7. 卒業研究（7）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

8. 卒業研究（8）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : 卒業研究（Graduation Thesis ）　授業コード:L120612
担当教員: 中西　章敦

学修内容

9. 卒業研究（9）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

10. 卒業研究（10）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

11. 卒業研究（11）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

12. 卒業研究（12）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

13. 卒業研究（13）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

14. 卒業研究（14）
研究ゼミナールAおよび研究ゼミナールBで取り組んできた、里川研究、多自然川づくりに関する研究、田ノ浦海岸に関する研究、別府港海岸に関する研究、外来種駆除に関する研究、グリーンインフラに関する研究について、現地調査、分析を行いとりまとめる。途中段階でゼミナールでの発表を行います。

予習: ゼミ内での発表資料の作成を行う。（約2.0h）
復習: 既往研究の調査、現地での調査計画の策定・実施、分析、とりまとめを行う。（約2.0h）

15. 卒業研究（15）
■論文提出　■成果発表

予習: 卒業論文のとりまとめ。（約2.0h）
復習: 成果発表の指摘事項の修正。（約2.0h）

16.

予習:
復習: